

平成 27 年度
国土緑化運動ポスター原画コンクール
入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会
後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社
協賛：千葉信用金庫

は じ め に

このコンクールは、公益社団法人 国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様からお寄せいただいた「緑の(羽根)募金」を活用し、千葉県緑化推進委員会が昭和45年度から実施しているものです。本年度(平成27年度)は、県内424の小学校から7,370点、120の中学校から2,883点、合計10,253点と、大変多くのご応募をいただきました。このような多くの応募作品の中から、入賞された75点を取りまとめ、これを大勢の方にご覧いただき、みどりづくりへの理解の輪が一層広がっていくことを願い、この作品集を作成いたしました。

森林は今、様々な角度から改めて注目を集めています。そのひとつとして「学びの場」としての森林がクローズアップされていることは、ご存じの方も多いと思います。「森林は博物館」と表現されることがあります。多種多様な動植物(生物)の住み家となり、水を蓄え供給し、木々は光合成によって二酸化炭素を吸収・固定し、酸素を生み出す。そんなメカニズムもあれば、色や臭いもある。森林に飛び込むと様々な事柄に触れ、学べるのが、博物館と言われる所以でしょう。

このコンクールを通じ、はじめてみどりと向き合ったり、関心を持ったりしたお友達も大勢いらっしゃると思います。そんな皆さんにはぜひ、素敵な博物館「森林」に足を運んで、五感をフルに使って遊び、多くを学んで欲しいと思います。併せて森林(みどり)の素晴らしさや重要性、直面している諸問題などについての理解を今まで以上に深めてもらえたら嬉しいです。そして、みどりに対する思いや考えをいつまでも持ち続けることのできる大人へと成長されるよう願っています。

結びになりますが、コンクールをご後援いただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社、特別にご協賛をいただいた千葉信用金庫の皆様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに保護者の皆様に深く感謝を申し上げますと共に、次代を担う皆さんの可能性に大いに期待をし、益々のご健勝を心からお祈り申し上げます。

平成27年12月

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英 介



●総 評 (審査にあたって)

みどり豊かな自然や地球への憧れと夢や希望、自然との共存で育まれる人と人との関わりや動物たちとの触れ合い、森林保護や身近な場所から取り組むみどりの街づくりや学校づくりなど、みどりと自然をテーマに、子どもたちが考えるみどりへの思いがたくさん詰まった作品が、県内各地から集まりました。斬新で独創的なアイデアは見る者を圧倒。審査会場には、何度も驚きの声が上がりました。技術面においても優れた作品が目を引き、一人一人が時間をかけじっくりと取り組んでいる様子が伝わってきます。

今年の特徴としては、題材に時代や世相を反映させたものが鳴りをひそめ、オーソドックスな題材を、個性的な切り口で表現していることでしょうか。

小学校低学年では、自然の中に自分が違和感なく溶け込み、楽しみながら描いている様子が画面から伝わってくる、高学年では楽しく遊ぶだけではなく、そこに少しだけ社会性や加わり、夢や希望がストレートに表現されていること。中学生では、作者自身が明確なテーマを持ち、自然と人の関わり合いを、環境問題を含めストーリー性を持たせて描いていること、さらに構図や配色など技術的にも優れていること、などを観点に審査いたしました。

豊かな想像力に実体験が加わると、作品にいっそうの迫力と深みが増します。日常生活の中で、土や昆虫、木々など自然と直接触れ合う機会が減少している現在、体験に基づく作品をつくり上げる難しさは、今後の課題となっていくでしょう。学校生活の中でも、自然との触れ合いを仲間と共有する時間を今以上に持つことが必要かもしれません。

このコンクールを通じ、作品づくりに取り組むことで、子どもたち自身が緑化や環境問題について真剣に考える時間をもてることは、大変意義深いことです。時代が変化しても、子どもたちのもつ創造性溢れる伸びやかな感性と素直なまなざしは揺るぐことなく新鮮で、毎回新たな感動を与えてくれます。彼らの情熱を絶やすことなく、次の世代へとつないでいくことが私たち大人の使命です。来年度以降可能であれば、高校生や大学生になり、大人へと成長していく彼らの作品もぜひ見たいと思っています。

●小学校・低学年の部／評

絵のなかの主人公は、もちろん自分。森の中の小さな花も鳥もトンボもチョウも TENTU ムシも、みんな友だちです。大好きな仲間たちに囲まれ、一緒に生き生きと楽しそうに遊んでいます。大きな声で誰かを呼ぶ声や弾けるような笑い声が、画面のあちこちから聞こえてくるようです。子どもらしい夢や希望がたくさん詰まっていて、見ている側も思わず微笑みがこぼれます。命あるものすべてが地球という家に共に住む仲間、そんな優しい気持ちや伸びやかなタッチと、大胆な画面構成で描かれています。

学年が一つ上がるにつれて、少しずつ世界が広がっていくのが分かります。大人になるとなくなってしまう豊かな感性を、できるだけ長くもち続けてほしいと願います。

●小学校・高学年の部／評

自然の中で楽しく遊ぶだけではなく、環境問題や植樹、エコなど、自分たち自身の手で地球を守っていこうという、メッセージ性の込められた作品が目立ちます。自分なりにテーマを理解し、日常の経験を加えながら描く世界は、パワフルで独創的。ファンタジーの世界にも説得力があり、圧倒的な存在感を感じます。子どもらしさの中に時折顔を出す大人顔負けの鋭い観察力は、作品をより魅力的なものに仕上げています。

色使いはカラフルで、重ねたり混ぜ合わせたりと、塗り方にも工夫を感じます。興行きを感じる画面構成はさすが高学年。どのように成長していくのか楽しみです。

●中学校の部／評

作者自身が、地球や自然、環境に対する明確なテーマをもち、学び、考え、思いをつくり上げていく。そして、それらを忠実に画面に表現しているのがよく分かります。空想の世界だけでなく、現実の問題と絡めて描かれた作品は、私たちの心を強く揺さぶり、訴え掛けてきます。彼らの熱い思いを、私たちは真摯に受け止めなければいけません。

写実的なものからデザイン画、アニメやポスター画など、作風もバラエティ豊かでレベルの高さを感じます。全体的に色彩も明るい色調のものが多く、ポイントに使われる色使いにきらりとセンスの良さが光ります。制限された時間の中での緻密な描写力は、驚かされるばかり。今後の作品も、ぜひ見てみたいと思います。

千葉県教育庁教育振興部指導課 指導主事 大谷 照久
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 稲村 由則



◆千葉県知事賞◆

1学年 小森 太之祐

◇草の中から、いきなり飛び出てきた虫たちに驚いたのでしょう。男の子がびっくりした顔をしていますね。手の動きもきちんと描かれています。画面から楽しさがあふれ元気をもらえる絵です。黄色が効果的に使われていますね。



◆千葉県教育長賞◆

2学年 矢部 由

◇森のことをよく知っていますね。目に見えなくても、土の中にはいろんな虫がいっぱい。真ん中には、大きな幼虫がいます。男の子もニコリ楽しそう。地面に焦点を当てた構図が、とても大胆です。色使いにセンスを感じます。



◆千葉日報社賞◆

1学年 竹原 凜

◇大きくておしゃれなトンボにびっくり。羽の色がとてもきれいです。お日様に透かすと、こんな色になるのかな。青空の下、元気にトンボ採りをしている様子が伝わってきます。グリーン系の色の中に赤を入れることで画面を引き締めています。



◆委員会理事長賞◆

3学年 鈴木 日菜

◇爽やかな風が吹く森の中、大きな木の周りで遊ぶ子どもたち。ブランコに乗っている女の子や、ぶら下がっている男の子、虫取りをしている子も、みんな楽しそう。笑い声が聞こえてきます。スタンプングを使った表現も新鮮ですね。

特別賞



◆千葉県知事賞◆

5学年 大木 美澄

◇生き物たちが見つめる中、小さな芽を大切に育てています。幸せな時間が流れ、見る人を優しい気持ちにしてくれます。画面に統一感があり、レベルの高さを感じます。色彩も豊かで、魅力的な仕上がりになっています。



◆千葉県教育長賞◆

6学年 佐々木 夢叶

◇ユニークな構図に目を奪われます。一生懸命苗木を植えている様子が丁寧に描かれていて、今にも動き出しそう。一人一人の動作がとても細かく描かれ、観察力の鋭さに驚かされます。絵の具とクレパスの組み合わせも上手です。



◆千葉日報社賞◆

4学年 田久保 花音

◇緑豊かな森と寂しく枯れた土地。一つの画面に二つの相反する世界が、優れた表現力できちんと描かれています。アイデア、技術力共に見事です。枯れ葉の色使いも絶妙。ちょっぴり大人びた作品ですね。



◆委員会理事長賞◆

6学年 中村 勇翔

◇すっと伸びた木に登る、元気な男の子。カブトムシを見つけてうれしそうに大きな口を開けています。時間の流れや遠近感をとても上手に表現。木と共に自分も成長していく様子が分かります。幹の色使いに感心させられました。



◆千葉県知事賞◆

3学年 城後 円香

◇夜明けの空に、少女は何を呼び掛けているのでしょうか。ドラマチックなシーンが感動的に描かれています。木の暗さと花の明るさ、空のグラデーションと、色の対比が見事です。光の捉え方が素晴らしいですね。



◆千葉県教育長賞◆

2学年 鈴木 彩加

◇細部まで丹念に描き込まれています。真ん中にある1本の苗木から次々と新しい緑が広がり、豊かな森に。その向こうには人間の住む世界が。ストーリー性に満ち説得力を感じます。暖かみのある色使いが植木鉢を引き立てます。



◆千葉日報社賞◆

3学年 南 侑那

◇植樹をして気持ちの良い汗をかいたのでしょうか。ひと仕事終えて二人共とても良い表情をしています。木の葉やヒマワリも丁寧に表現され、見上げるような視点は画面の広がりを感じます。デニムの質感は技術力の証でしょう。



◆委員会理事長賞◆

1学年 秋葉 はな

◇絵の具と色鉛筆を巧みに使い、柔らかな印象に仕上げられています。地球を飛び立った気球は、どこまで行くのでしょうか。植物の種や苗を乗せ、たくさんの場所へと運んでいくに違いありません。自然との一体感を感じる作品です。

特
選



1学年 藏田 真央



1学年 小林 正知



2学年 原田 凜乃



2学年 廣田 仁太



2学年 矢部 智之



3学年 吉川 つばき



3学年 須藤 りつ



3学年 松尾 夏也子





4 学年 齋藤 優真



4 学年 吉澤 柚葉



4 学年 城後 香帆



5 学年 矢田 穂花



5 学年 山内 由莉



5 学年 河村 小春



6 学年 瀬能 百香



6 学年 秋元 未麗





1学年 大河内 唯香



1学年 佐藤 乃彩



1学年 岡山 ゆりな



2学年 平野 一等



2学年 柴田 未唯奈



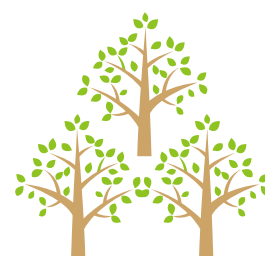
2学年 長谷部 花菜



3学年 渡邊 歩実



3学年 小林 柚月





1学年 永峰 欣春



1学年 枝川 蒼大



1学年 高橋 一豪



1学年 早川 太智



2学年 松村 咲亜



2学年 加藤 千晴



2学年 小野寺 凜



2学年 朝比奈 楓



3学年 道上 琉輝哉



3学年 長峰 梓



3学年 今井 梨愛



3学年 城ノ上 佳穂

● ● ● 小 学 校 高 学 年 の 部 ● ● ●



4学年 川崎 瑚央



4学年 中村 萌花



4学年 上新 彩綺



4学年 山川 陽士



5学年 佐藤 香花



5学年 中島 瑞貴



5学年 東條 晃明



5学年 長田 彩



6学年 田中 麻日瑠



6学年 松丸 さくら



6学年 森野 那々実



6学年 井澤 花野里

中 学 校 の 部



1学年 久保田 美菜



1学年 星野 愛奈



1学年 市原 夢唯



1学年 長嶋 理紅



2学年 吉田 衣見



2学年 前田 華純



2学年 三浦 あい



2学年 福来 美歩



3学年 小宅 珠生



3学年 猪飼 桃子



3学年 沼 美咲



3学年 清水 美帆

小学校 低学年の部



2学年 玉館 由衣

小学校 高学年の部



5学年 山口 隼

協賛賞

中学校の部



2学年 石井 里歩

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
を応援しています。

また全店で「こども110番の店」の
活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



平成27年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

◆特別賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
1年 小森太之祐	5年 大木 美澄	3年 城後 円香
	千葉県教育長賞	
2年 矢部 由	6年 佐々木夢叶	2年 鈴木 彩加
	千葉日報社賞	
1年 竹原 凜	4年 田久保花音	3年 南 侑那
	委員会理事長賞	
3年 鈴木 日菜	6年 中村 勇翔	1年 秋葉 はな

◆特 選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 藏田 真央	4年 齋藤 優真	1年 大河内唯香
1年 小林 正知	4年 吉澤 柚葉	1年 佐藤 乃彩
2年 原田 凜乃	4年 城後 香帆	1年 岡山ゆりな
2年 廣田 仁太	5年 矢田 穂花	2年 平野 一等
2年 矢部 智之	5年 山内 由莉	2年 柴田未唯奈
3年 吉川つばき	5年 河村 小春	2年 長谷部花菜
3年 須藤 りつ	6年 瀬能 百香	3年 渡邊 歩実
3年 松尾夏也子	6年 秋元 未麗	3年 小林 柚月

◆入 選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 永峰 欣春	4年 川崎 瑚央	1年 久保田美菜
1年 枝川 蒼大	4年 中村 萌花	1年 星野 愛奈
1年 高橋 一豪	4年 上新 彩綺	1年 市原 夢唯
1年 早川 太智	4年 山川 陽士	1年 長嶋 理紅
2年 松村 咲亜	5年 佐藤 香花	2年 吉田 衣見
2年 加藤 千晴	5年 中島 瑞貴	2年 前田 華純
2年 小野寺 凜	5年 東條 晃明	2年 三浦 あい
2年 朝比奈 楓	5年 長田 彩	2年 福來 美歩
3年 道上琉輝哉	6年 田中麻日瑠	3年 小宅 珠生
3年 長峰 梓	6年 松丸さくら	3年 猪飼 桃子
3年 今井 梨愛	6年 森野那々実	3年 沼 美咲
3年 城ノ上佳穂	6年 井澤花野里	3年 清水 美帆

◆千葉信用金庫協賛賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
2年 玉舘 由衣	5年 山口 隼	2年 石井 里歩

1 年 生

那眺也輔穂菜渚
羽大優優々結
村庭間木上口田
中岡角三村滝三

菜宝葉開夏人音子枝亮菜
瑞絆柚羽彩末佳愛慎陽
奈藤井名川倉川庭石山田
南伊吉小先朝實馬平内鎌

馬衣路央子果じ奈野碧央
斗碧心華洋桃ん凜新希麻
塚林川本澤田垣島井林條
篠小小岡藤和稻長川小東

里羽樹翔斗央里亜那姫郎
優琴川陸直陽藍乃琉夏太
村谷生西瀨村橋森西啓
木宮長麻左中岩松高石今

2 年 生

菜愛菜花希鶴偉
間七彩羽優光千琉
久田邊島田上越
佐原渡宗稻井川

凜旭華桜菜希花亮記亜藍
花凜菜陽沙優雄瑞優
中村原原橋田浦尾代崎
田北笹上松千三瀨福関川

登衣凜美人唯翔將音乃央
敷勇梅怜廉瑠海颯琴香真
嘉治木木岡藤木藤瀬井谷
渡笹鈴鈴吉佐青伊岩荒大

真子翔月凜輝永美美な駿
颯花有結和風成々々
戸崎曳川井山木野中心ゆ
水神地石藤横鈴河田清櫻

3 年 生

花和梨澗那湊子
珠日可千菜莉
川野田越川田藤
小武村石鹿西栗

朗泉緒羽羽常奈海果香真
一瑠真啓優慧蒼楓彩
蒼山島串悅井村田野見村田
森矢大加石中武中樽西増

美成誠月朗耶夢咲ら生那
乃晃優志沙来美そ袖圭
穂川良井取井形藤取藤浦久
吉相藤香字鎌佐香遠三佐

恵た杷也希藤子菜来基依
な柚諒麻の意結颯智琉
名口木田村の藤山野川生
椎洞大時中森齊横平早羽

4 年 生

太衣志太花空賑
眞眞眞康田咲栄
田辺雲吉和々崎
嶋渡南國宮佐柴

佳愛春依佳真以央う泰和
彩野香結春圭瑠真ゆ悠夢
内々村本葉田糸戸井江
相佐三橋千岡小水樽原藤

穂菜ミ香里海駿子桜衣伊
香友ア律華愛奈実結亜
部尾削村藤藤本本村川
戸宮弓亀伴佐佐松岡中古

那月姫快碧人妙斗華子大
夏彩瑞川希羽陽白菜想
木原條沼谷村田田野柴日
五瀧東浅長野安三河小鈴

5 年 生

子れさ希樹栄也
椰みり咲功大和
梨す本本部村藤戸侯
坂根岡橋加森小

尋介夏音昌子愛音陽お子
茉俊涼温天々美彩彩り桜
菜川塚澤田島井泉谷石川伯
篠岡鶴中松小長平高柳佐

夢華葉奈己奈優良乃光ろ
萌悠彩木拓李心宝綾こ
櫃橋子島井形取島橋川
小高浦詠小平尾香平石浪

美未香斗結心透夏央侑唯
菜恵桃遙未希光来伶明真
奈上野野野地村本和辺
齊川川日浅高中榎奏志田

6 年 生

香り翔遼ろ依奈
乃か大こ眞理
穂あ山足本島
大鈴横山百岡中

和礼実佳さ子蘭暉海子海
音美南牙り彩浩夏々菜
合田元村谷村澤田村本邊
河森秋山菅桐梅山戸八渡

奈香詠愛乙生桜麻琴優花
依智季紅芽虎拓実優
亜川田邊藤浦田崎宮中田代
黒柴渡佐宮五宮小田黒千

愛佑斗摘ナ美向慈人郁春
晃颯菜り友陽美啓恵千
場岡澤川工川松古子子
善片丹森田處山石大鹿神

1 年 生

子緒鼓ひか森結
晶美る々実菜
田口川藤渡々土
内関中安石佐白

咲尊比紗翔花羽加み子輝
光結理飛風美桃る璃大
輪藤井永野木中
吉橋梁測三伊石富堅鈴田

乃香樹希子織季来梨恋良
紫綾杏聖和千実弥琴奏咲
田取木立松本邊川良本
寶森香並岩小橋渡西由吉

紫瑠愛り々音り子乃桜紅
菜佳ま萌彩か希華万美
藤邊藤瀬村久木本寄東木
齋田齊百中大鈴杉濱日鈴

2 年 生

櫻葵羽衣海濤稀
眞美優七瑞
谷田野元橋木野
大戸町秋石鈴吉

菜里珠香唯楠萌希子穂太
春千杏春萌日瑞恭美悠
畑井田藤悦瀬次枝戸
小佐藤森佐加高内友三水

桃郎美美翼朗花潤美麗唯
胡太愛々倫太優歩蒼
遠菜倫優歩蒼
増植石佐小穴片齊神荒鈴

美萌梅菜空葵子彩史ろみ
由小璃望夏々七航こつ
木木市野部田菜乙こな
鈴大古天渡大山奥織葛佐

3 年 生

佳美香平花奈彩
すつ愛棲瑠千眞
あな藤田山子城巻川
佐藤柴益藤坂石

椿か季菜子唯美紗於波莉
理ど美里穂眞萌夕甲美来
ま東菜
田井藤堀田口谷藤瀬橋川
山酒齊小中角田伊長石越

羅佳凜菜幸太依菜雪紗人
彩佑奈春駿眞お美梨陸
橋川藤子村嶋日賀賀中谷
高蜷齊土磯伊糸森最田細

弥奈来華彩晴裕泉梨紀莉
利梨未春千千花咲美
澤邊邊上田田川廣良
江田渡関三横横前関西世

千葉県緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑を広める

- ・ 緑の募金運動
- ・ 緑化広報誌グリーンえっせんすの発行
- ・ 緑の教室、自然に親しむ活動の開催
- ・ 樹木名ラベル取付運動
- ・ 緑化運動ポスター原画コンクール など

緑をふやす

- ・ わたしの街みどりづくり事業
(緑の募金による市町村緑化事業)
- ・ 公共施設等の環境緑化事業
- ・ 市民苗木配布会の開催
- ・ 千葉県さくらの会の業務 など

緑の担い手育成

- ・ みどりの少年団の育成
- ・ みどりのサポーターの育成
- ・ 森林整備ボランティアの活動支援
- ・ 林業労働力確保支援センターの業務 など



あなたも
「緑の地球」を
支える一人です



表紙の作品

平成27年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校高学年の部において、千葉県知事賞を受賞した、
5学年大木美澄さんの作品です。

発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会 〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148

<http://www.c-green.or.jp> Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは緑の募金を活用して実施しました。



この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛により作成しました。